



2015年3月22日

今回の博物館だよりは、3月22日（日）に行われた「ぶんぱく検定」についてと、次回展覧会案内をお伝え致します。

### 第2回ぶんぱく検定

3月22日（日）午前11時から午後3時まで、博物館内にて「明石市立文化博物館 第2回 ぶんぱく検定」が実施されました。このイベントは展示資料をとおして明石の歴史や文化について学ぶとともに、当館施設についても深く知ってもらう小・中学生を対象としたクイズラリーです。問題用紙は低学年用・高学年用がありそれぞれ学年に合った問題となっていました。出題内容は常設展示から本日まで開催の「くらしのうつりかわり展」の展示まで、すべて見学しないと分からないものになっており、クイズに挑戦した子どもたちはボランティアにサポートされながら、問題用紙と鉛筆をもって真剣に見学をしていました。全問正解した挑戦者には合格証を進呈。子どもたちは「良い思い出になった!」と満足した様子でした。



### ～次回・展覧会案内～

**春季特別展「高橋由一から藤島武二まで 日本近代洋画への道」**  
本展では、実業家の山岡孫吉氏（ヤンマーディーゼル創業者）によって蒐集されたコレクションを中心に、洋画の草創期に活躍した画家たちの作品約130点を紹介します。  
会期：4月4日（土）～5月17日（日）  
会期中無休  
料金：大人1,000円 大高生700円 中学生以下無料



■画像：高橋由一「鮭図」  
笠間日動美術館蔵

詳しい展覧会情報は  
当館HPをご覧ください。  
<http://www.akashibunpaku.com>  
次回の「博物館だより」をお楽しみに。